

第53回 全国子ども会育成中央会議・研究大会 開催のご案内

期 日 : 2019年10月4日(金)～6日(日)
受付: 10月4日(金)12:00～13:00 / 開会式: 13:00～

会 場 : 倉敷市芸文館(全体会・分科会)
〒710-0046 倉敷市中央1-18-1
TEL: 086-434-0400 FAX: 086-434-0448
倉敷アイビースクエア(受賞者を囲む会・情報交換会)
〒710-0054 岡山県倉敷市本町7-2
TEL: 086-422-0011

1日目: 開会式・表彰式・基調提言(芸文館大ホール)
受賞者を囲む会・情報交換会(倉敷アイビースクエア)

2日目: 分科会(芸文館/倉敷公民館)
映画・記念講演(芸文館大ホール)
閉会式(芸文館大ホール)

3日目: 視察

主 催 公益社団法人全国子ども会連合会
共 催 中国・四国地区子ども会連絡協議会
岡山県子ども会連合会

後 援 (申請中)

内 閣 府 文部科学省 厚生労働省
岡山県 倉敷市 岡山県教育委員会 倉敷市教育委員会
公益財団法人日本レクリエーション協会 公益社団法人全国公民館連合会
社会福祉法人全国社会福祉協議会 公益財団法人全国老人クラブ連合会
全国連合小学校長会 全日本中学校長会 全国高等学校長協会
全国国公立幼稚園・こども園長会 全日本私立幼稚園連合会
公益社団法人全国私立保育園連盟
岡山県小学校長会 岡山県中学校長会 岡山県PTA連合会 岡山県私立幼稚園連盟
日本教育新聞社 山陽新聞社
朝日新聞岡山総局 毎日新聞岡山支局 読売新聞岡山支局
NHK岡山放送局 RSK山陽放送 TSCテレビせとうち
KSB瀬戸内海放送 RNS西日本放送



公益社団法人
全国子ども会連合会

開催趣旨

テーマ「未来の子どもたちのための子ども会活動」
～あなたは子ども会の意義を語れますか？！
語っていますか？！～

日本中の子ども達の成長と幸福のための子ども会活動を理念に掲げ、公益社団法人全国子ども会連合会は活動してきました。ぶれることのない理念を持ちつつも子どもたちをはじめ私たちを取り巻く環境は、激しく変化してきました。貧しく苦しかった戦後日本の昭和中期に子ども時代を過ごした人は60歳を超え、高度経済成長を果たした昭和後期に子ども時代を過ごした人は親の世代になり、平成初期に子ども時代を過ごした人も親の世代として存在してきています。

平成30年に会員数350万人を下回り、さらなる激しい変化が想定される新時代に突入し、単位子ども会は消滅するのか、存在し続けるのか、なぜ単位子ども会活動は実施するのに連合組織には属したくないのか、理由を考え連合組織の意義を問い、10年後20年後には明るく晴れやかであって欲しい未来の子ども会のあり方を、「晴れの国おかやま」で考えます。



第53回
全国子ども会育成中央会議・研究大会

プログラム

1日目			2日目			3日目		
10/4 (金)			10/5 (土)			10/6 (日)		
時間	内容	会場	時間	内容	会場	時間	内容	
			9:00	分科会 第1分科会～ 第10分科会	参加分科会により下記会場に別れます ・芸文館 各会議室 ・倉敷公民館 各会議室	各コース 集合～解散	各視察	
			11:50	分科会終了				
				昼食				
12:00	受付	芸文館 大ホール						
13:00	開会式			13:00	映画 「キセキの葉書」	芸文館 大ホール		
13:30	表彰式							
15:00	基調提言 森 美智子氏			14:45	記念講演 原作者 脇谷みどり氏			
16:30	終了予定			16:00	閉会式			
17:00	受賞者 記念撮影			16:30	終了予定			
	解散・移動							
18:00 ～ 20:00	受賞者を囲む 会・情報交換 会	倉敷 アイビー スクエア						

□ 10月4日（金）

第1日目

❀倉敷市芸文館大ホール❀

■開会式・表彰式

13:00～

●開会式

- | | |
|----------|----------|
| 1. 開式の言葉 | 4. 来賓祝辞 |
| 2. 国歌斉唱 | 5. 来賓紹介 |
| 3. 主催者挨拶 | 6. 閉式の言葉 |

●表彰式

- 開式の言葉
- 表彰状及び感謝状、記念品の授与
 - 個人表彰 指導者・育成者
 - 団体表彰 指導者組織及び育成組織、シニア・リーダー組織
 - 奨励賞 退任された代表者へ感謝状
- お祝いの言葉
- 謝辞
- 閉式の言葉

地域の子ども会活動を長年支えてくださった方々に対し、表彰を行います。

個人は、20年以上子ども会活動に従事し、すでに都道府県・指定都市の連合組織の表彰を受けている方が対象となります。団体は、10年以上活動を続ける市区町村連合組織・指導者組織等を対象とします。奨励賞は、都道府県・指定都市子ども会連合組織の10年ごとの節目に贈呈しています。

■基調提言

15:00～16:30

「今、家庭・家族に必要なもの」-家庭に笑顔がありますか-

森 美智子氏

1943年 大阪府茨木市に生まれる
 武庫川女子高等学校
 武庫川女子短期大学国文科卒業
 花嫁修業

1967年 森 靖喜（現在 学校法人森教育学園理事長・岡山学芸館学園長）と結婚、
 専業主婦30年、二男を出産、幼・小・中のPTA活動へ参画
 「岡山県食品安全を守る会」世話人
 自宅で手芸教室・料理教室を開催

1984年～岡山いのちの電話ボランティア、岡山県すこやか育児テレフォン相談員、
 岡山家庭裁判所 家事調停委員、岡山県青少年健全育成促進アドバイザー

2017年 第25代きもの文化人

現在 学校法人森教育学園 広報室長
 岡山学芸館高等学校、岡山学芸館清秀中学校・高等部 参与
 岡山学芸館高等学校保護者教育相談員
 岡山県青少年健全育成促進アドバイザー

著書

『共に育ちたい』
 -子と母の日記より-
 『お父さん出番ですよ』
 -今家庭に必要なのは-
 『教育シリーズ 一歩、前へ』
 -子供と共に歩き続けたい-
 『生まれてきてくれてありがとう
 生んでくれてありがとう』
 -岡山学芸館が行う性教育-
 『子どもは一週間で変わる』
 -抱きしめる子育てのすすめ-

学校法人 森教育学園出版部刊

■受賞者記念撮影

17:00～

❀芸文館にて❀



受賞者を囲む会・情報交換会へご参加の方は

【倉敷アイビースクエア】へ移動（徒歩5分）

❀倉敷アイビースクエア❀

■受賞者を囲む会・情報交換会

18:00~20:00

.....

公益社団法人全国子ども会連合会表彰を受賞された指導者、育成者の方々の一層のご活躍、そして団体のますますの充実・発展を期待し、受賞をお祝いする会とします。全国各地で活発に活動されている子ども会の指導者、育成者の方々との情報交換の機会とし、子ども会の発展を誓い合いましょう。

□10月5日（土）

第2日目

❀芸文館または倉敷公民館❀

■分科会

9:00~11:50

.....

会場は芸文館または倉敷公民館の2箇所に分れます。当日ご案内いたします。会場設営の関係上、全て事前申込み制としております。お申込みのない方は、分科会への参加をお受けできませんのでご注意ください。

■昼食

11:50~

.....

A 幕の内弁当1,100円、B 倉敷名物ふるいちぶっかけうどんセット700円にて、ご準備しておりますので事前にお申込みください。

（Aは各分科会会場、Bは倉敷市芸文館にてお召し上がりください。）

※定員数が決まっていますので、第2希望までご選択ください

分 科 会

分科会 番号	タイトル	内容	定員
第1分科会	こんな子ども会活動に取り組んでいます！	子ども会活動の実践事例を基に、今後の子ども会を考えます。	50
第2分科会	組織作りから加入率を上げるには		50
第3分科会	育成者の指導力を伸ばすために	子ども会に不可欠な育成者・指導者。子どもを育てるためにすべきことは。また、本当に必要なのでしょうか。	50
第4分科会	育成者・指導者について議論する		50
第5分科会	町づくりと子ども会	子ども会が町づくりの中心を担うことも考えられます。育成者・保護者が担う役割と、単位子ども会の活性化を考えます。	50
第6分科会	関係団体との連携	他団体との連携で子ども会活動を充実させるためには。今後の子ども会組織について考えます。	50
第7分科会	ジュニアリーダー、シニアリーダーについて	子ども会活動におけるジュニアリーダー、シニアリーダーの役割を考え、次の時代を担う子ども達を育てるために必要なことを考えます。	50
第8分科会	討論会・ジュニアリーダー、シニアリーダーの課題と展望		50
第9分科会	防災への取り組み	KYTでの取り組みから、防災への取り組みも視野に入れた活動が必要ではないでしょうか。今後の安全対策について検討します。	50
第10分科会	未来委員会 「子どもの手による子ども会」を検証する	事例発表とビデオ視聴、グループワークにより実態をとらえ、育成者・指導者が実際にできる行動を検討し、未来の子ども会育成に対し、決意表明します。	50

■映画「キセキの葉書」

13:00～

阪神淡路大震災から半年。兵庫県西宮市を舞台に、難病の娘と、認知症とうつ病を併発する母に挟まれながらも、押し寄せる逆境の中を、明るく、朗らかに勇敢に勝ち抜いたひとりの女性の物語である。

主演の鈴木紗理奈 監督のジャッキーウーはこの映画でマドリード国政映画祭で最優秀監督賞 最優秀主演女優賞を受賞し話題となった。

■記念講演

14:45～

「可能性の扉を開けて」

キセキの葉書の原作者 脇谷 みどり氏

大分県生まれ。脳性麻痺の娘・かのこの誕生を機に介護に奔走。1996年には郷里の母がうつ病を発症。母を励ますため、一日一枚の絵ハガキを約13年間送り続ける。

1977年、結婚し間もなく主人の勤務（岡山大学勤務）の関係で約3年間岡山に在住。1978年の岡山市民童話コンクールにて受賞しその頃から童話・作詞など書き始める。

2000年からは介護の日常を明るくつづった新聞「風のような手紙」を毎月発行。クチコミで愛読者を広げる。現在は西宮市のさくらFMで「風のような手紙」（毎週水曜日）のパーソナリティを務め、毎日新聞・大阪版にはイラスト・エッセー「KANOKOMEMO」（第二水曜日）を連載している。

■閉会式

16:00～

1. 開式の言葉
2. 主催者挨拶
3. 感謝状贈呈

公益社団法人全国子ども会連合会より、中国・四国地区子ども会連絡協議会 岡山県子ども会連合会へ感謝状を贈呈します。

4. 大会旗引継ぎ
5. 次期開催地区紹介・挨拶
6. 万歳三唱
7. 閉式の言葉

□ 10月6日（日） 第3日目

■ 視察

全て事前申込み制としております。お申込みのない方は、参加をお受けできませんのでご注意ください。集合時間、集合場所等に関しましては各コースの行程をご確認ください。

【Aコース】：備前焼と日本の刀剣技術と歴史に触れる旅

旅行代金：お一人様 4,900円

●鎌倉時代より日本刀の一大産地として栄えた長船の地。全国的に少ない日本刀の常設展示館の見学と岡山での有名な備前焼の鑑賞し、公立の学校として世界最古の旧閑谷学校と日本三名園の後樂園を見学する、充実の岡山満喫コースです。

募集人員：40名様（添乗員は同行致しません。）最少催行人員：25名

集合場所：倉敷駅北口観光バス乗降場 利用バス会社：港交通・両備バス・下電バス

行 程	食事条件
倉敷駅北口観光バス乗降場====備前長船刀剣博物館（見学）==== 8:00 9:10~10:10	朝食：—
====備前焼伝統産業会館====美晴旅館（昼食）==== 10:20~11:00 11:25~12:45	昼食：○
====旧閑谷学校（職員ガイド付見学）====後樂園（見学）====岡山駅西口 13:15~14:15 15:15~16:15 16:30頃	夕食：—

【Bコース】：日本一高い天空の城と備中国分寺・高松城址

旅行代金：お一人様 2,800円

●現存天守でもっとも高い所にあり、日本三大山城のひとつでもある備中松山城を見学します。午後からは、奈良時代に建立された国分寺と羽柴秀吉による水攻めで有名である高松城址を見学する、歴史に触れるコースです。

募集人員：40名様（添乗員は同行致しません。）最少催行人員：25名

集合場所：倉敷駅北口観光バス乗降場 利用バス会社：港交通・両備バス・下電バス

行 程	食事条件
倉敷駅北口観光バス乗降場====観光駐車場…中型バス乗換====備中松山城（見学） 8:00 9:00~	朝食：—
====中型バス乗換====観光駐車場====高梁国際ホテル（昼食）==== ~12:00 12:10~13:00	昼食：○
====備中国分寺（参拝・五重の塔見学）====備中高松城址公園（資料館見学・案内人付） 13:40~14:30 15:00~15:50	夕食：—
====岡山駅西口 16:30頃	

【Cコース】：香川うどん打ち体験と瀬戸大橋・児島を巡る旅

旅行代金：お一人様 3,400円

●印象派から20世紀の巨匠に至るまで作品は幅広く、陶磁器も展示されている大原美術館での鑑賞をお楽しみいただき、瀬戸大橋を渡り香川でのうどん打ち体験とご昼食、世界各国のブランドから注文が殺到しているデニム生地発祥の地児島ジーンズへご案内。オシャレと文化の融合をご満喫いただけるコースです。

募集人員：40名様（添乗員は同行致しません。）最少催行人員：25名

集合場所：倉敷駅北口観光バス乗降場 利用バス会社：港交通・両備バス・下電バス

行 程	食事条件
倉敷駅北口観光バス乗降場====倉敷美観地区（大原美術館見学・散策）==== 8:00 8:10~10:10 ====瀬戸大橋=琴平中野うどん学校（うどん打ち体験・昼食）====瀬戸大橋= 11:10~12:40 ====与島PA（休憩）====ベティスミスジーンズ&ヴィレッジ===== 13:10~13:40 14:00~14:30 ====児島IC=瀬戸中央HW=早島IC====岡山駅西口 15:30頃	朝食：— 昼食：○ 夕食：—

【Dコース】：大正浪漫あふれる列車で井原～真備～笠岡観光

旅行代金：お一人様 4,600円

●夢やすらぎ号の車窓からは、豊かな自然の中に沿線の暮らしを感じとることができます。昨年西日本豪雨の被害にあった真備地区の様子も車窓から垣間見ることができます。午後からは笠岡を満喫いただく、大正浪漫あふれる満喫コースです。

募集人員：40名様（添乗員は同行致しません。）最少催行人員：25名

集合場所：倉敷駅北口観光バス乗降場 利用バス会社：港交通・両備バス・下電バス

行 程	食事条件
倉敷駅北口観光バス乗降場====総社駅++「夢やすらぎ号」++井原駅==== 8:30 9:10/9:33発 10:06着/10:20 ※ダイヤは変わる可能性があります。 ====笠岡グランドホテル（昼食）====笠岡市立カブトガニ博物館===== 11:00~12:00 12:10~13:00 ====道の駅笠岡ベイファーム====岡山駅西口 13:05~13:45 15:20頃	朝食：— 昼食：○ 夕食：—

【Eコース】：日本遺産認定 桃太郎伝説をめぐる

旅行代金：お一人様 2,200円

●日本100名城にも選ばれる鬼の城を見学後、県内最古の大社・吉備津神社。桃太郎（鬼退治）伝説の元となった吉備津彦命（きびつひこのみこと）と温羅（うら）にまつわる伝説が残っています。吉備津彦が射た矢と鬼の城にいた温羅が投げた岩とが空中でかみ合い落下したといわれをもつ矢食いの石の見学と桃太郎伝説を満喫できるコースです。

募集人員：40名様（添乗員は同行致しません。）最少催行人員：25名

集合場所：倉敷駅北口観光バス乗降場 利用バス会社：港交通・両備バス・下電バス

行 程	食事条件
倉敷駅北口観光バス乗降場====砂川公園P====小型バス乗換え===== 8:30 ====鬼の城（見学ガイド付）====小型バス乗換え===== 11:00 ====サンロード吉備路（昼食）====吉備津彦神社（参拝）===== 11:15~12:30 13:00~13:30 ====吉備津神社（参拝）====矢食いの石（見学）====岡山駅西口 13:40~14:30 15:00~15:30 16:30頃	朝食：— 昼食：○ 夕食：—

倉敷市各会場の地図

倉敷市芸文館(全体会・分科会)

倉敷アイビースクエア(受賞者を囲む会・情報交換会)

倉敷公民館(分科会)



第53回全国子ども会育成中央会議・研究大会

< お申込み手続きについて >

～事前アンケート・レポートを必ずご提出ください～

①子ども会関係者、指導者・育成者、子ども会担当の行政職員の方

所定の参加申込書により、必要事項を漏れなく記入し、お住まいの都道府県・指定都市の子ども会連合組織の事務局へお申込みください。

◎お申込み者 → 都道府県・指定都市の子ども会連合組織 →

名鉄観光サービス株式会社 岡山支店

②子ども会に所属のない方

都道府県・指定都市子ども会連合組織からお申込みのできない場合は、全国子ども会連合会へお問い合わせください。

◎お申込み者 → 全国子ども会連合会 → 名鉄観光サービス株式会社 岡山支店

■参加申込み〆切

2019年7月31日(水) 【必着厳守】

* 上記〆切日は、名鉄観光サービス株式会社 岡山支店へのお申込み〆切日です。

* お住まいの都道府県・指定都市の子ども会連合組織ごとに独自にお申込み〆切日を設けておりますので、ご注意ください。

■参加対象者

○都道府県・指定都市の子ども会組織の関係者

○市区町村及び地域の子どもの会を育成する子どもの指導者・育成者

○都道府県・指定都市、市区町村の子ども会担当の行政職員

○学校教育、青少年教育施設関係者

○生涯学習コース、教育学部等の大学生

○子ども会活動及び本事業の内容に興味関心のある方

■参加申込み先

※ 都道府県・指定都市子ども会連合組織は、下記あて郵送またはFAXにてお申込みください。郵送の場合は、控えを必ずお取りください。

※ 個人でのお申込みは、直接お受けできません。全国子ども会連合会へお問い合わせください。

【お申込み・お問合せ先】(受付業務代行)

====名鉄観光サービス株式会社 岡山支店

【全国子ども会育成中央会議・研究大会係】=====

TEL:086-225-2771 FAX:086-225-7494

〒700-0903 岡山県岡山市北区幸町8-29(大樹生命岡山ビル9F)

(営業時間) 月～金曜日 9:30～17:30 土・日曜・祝日は休業

=====

■参加諸経費

□ 参加費 参加者1名につき 3,000円

□ 受賞者を囲む会・情報交換会 参加費 10,000円(税金・サービス料含む)

■事前アンケート・レポートの提出

○ 事前アンケート・レポートは、必ず参加者本人がお書きください。

○ 事前アンケート・レポートは、都道府県・指定都市子ども会連合組織でお取りまとめの上、全国子ども会連合会へ2019年9月10日(火)までにお送りください。

☆ 第53回全国子ども会育成中央会議・研究大会に関するお問合せは・・・



公益社団法人
全国子ども会連合会

〒112-0012 東京都文京区大塚6-1-14 全国子ども会ビル

TEL:03-5319-1741(代) FAX:03-5319-1744

http://www.kodomo-kai.or.jp/ E-mail zenkoren@kodomo-kai.or.jp

「未来の子ども達のための子ども会活動」

「シニア、ジュニア・リーダーが進める

子どもの手による子ども会」

「子どもたちに残し伝えたい

自然と郷土伝統芸能！」

「保護者の理解と参加で

子ども会活動の活性化！」



◆全子連標語最優秀作品◆



「会員の輪を広げよう」
ひろげよう ちいきでそだてる 子ども会



「交通安全推進」
手を挙げて 車にサイン 事故防止



「防災」
避難場所 家族で言える 合言葉



「スポーツ事故防止」
無理せずに 休む勇気も スポーツマン